



2007年8月27日

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、8月27日（月）受注分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱銘柄数は120銘柄となります。

環境問題に積極的に取り組む企業やCSR（社会的責任）活動を積極的に実施する企業の中で、相対的に割安な銘柄に投資する2銘柄「損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称：ぶなの森）」、「損保ジャパン SRI オープン（愛称：未来の力）」、また、主として米国の住宅ローン債券担保証券（MBS）に投資する「損保ジャパン - TWC・MBS オープン（愛称：こむぎ畑）」の合計3銘柄の取扱いを開始いたします。

当社では、投資信託取扱銘柄数の100本突破記念として、「投資信託取扱銘柄数100本突破記念キャンペーン」(1)を実施しております。なお、当該3銘柄も、本キャンペーンの対象銘柄となります。

- 1 本キャンペーンでは、7月2日（月）～8月31日（金）15：00お申込分までに当社指定の投資信託を累計で30万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で500名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントいたします。

今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称：ぶなの森）	損保ジャパン SRI オープン（愛称：未来の力）	損保ジャパン - TWC・MBS オープン（愛称：こむぎ畑）
設定・運用会社	損保ジャパン・アセットマネジメント	損保ジャパン・アセットマネジメント	損保ジャパン・アセットマネジメント
ファンドの特色	主として日本の株式に投資し、長期的な信託財産の成長を目指します。 環境問題へ積極的に取り組む企業のうち、本来の投資価値に対して、市場価格が割安になっていると考えられる銘柄に投資します。	「社会的責任」を意識し、これに先進的に取り組む企業の中でも、相対的に割安度の高い銘柄に投資します。投資候補銘柄群は、「モーニングスター社会的責任投資株価指数(MS-SRI)」に採用されている企業です。	主に高格付けの米国ドル建て住宅ローン債権担保証券（モーゲージ証券、MBS）に投資します。 米国ドル建てMBS運用は、TCW社が行います。